

奨励賞

○設計者

高橋章夫

●東京建築士会



○事務所・店舗

大成札幌ビル

●北海道札幌市中央区南1条西1丁目

▶▶▶ 選評

この建物は札幌の大通り公園テレビ塔の近く、繁華街にあり、自社ビルとして建っている。構造と設備のシステムを考慮し、札幌という寒冷地の気候に適したビルを実現させている。

構造システムは耐震装置として壁柱をつなぐ鋼材ダンパーとオイルダンパーを組み合わせ、地震エネルギーを集中的に吸収させている。ピン支持の壁柱は足元を細くしてデザイン的に処理している。1階の足元は大通りの道路からオイルダンパーを意図的に視覚化し、ビルの特徴を、通りを通る人に見せている。

外周のコンクリート壁に打ち込まれた外断熱と熱損失を大幅に防ぐ開口部は、必要最小限に絞り込まれている。内部に対する光は内側に大きく開けられたトップライトを持つ開放的な吹抜け空間が、太陽光採光システムとして考案され、5層分のオフィスビル内を貫通している。このシステムはオフィス空間だけに利用され、1階から3階の店舗空間には採用されていない。

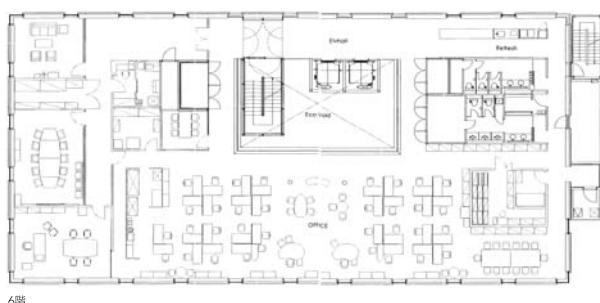
外断熱が施された室内はヒートブリッジが発生しにくい仕上げ材でくるまれ、床に冷温水配管を埋設し蓄熱する方式で空調システムが考案されている。転体蓄熱放射冷暖房システムをメインに据え、自然エネルギーを最大限に利用するシステムが考案されている。そこに、札幌でこそ実現できる環境にやさしいビルディングタイプができあがった。

企業としての取り組み方は今後の建築のあり方を示すものであり、この優れたコンセプトは高く評価したい。

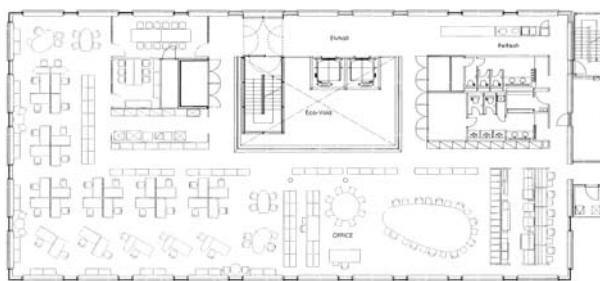
(竹原義二)



A

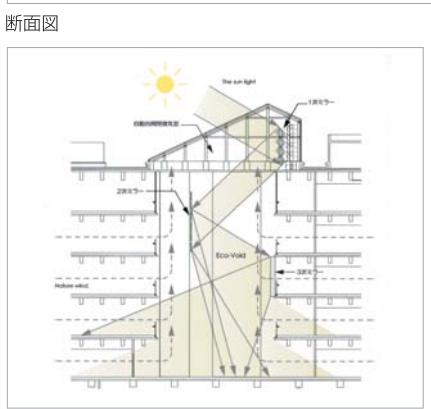
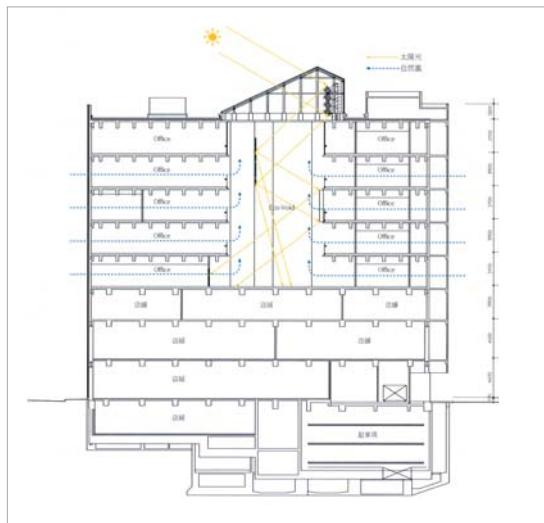
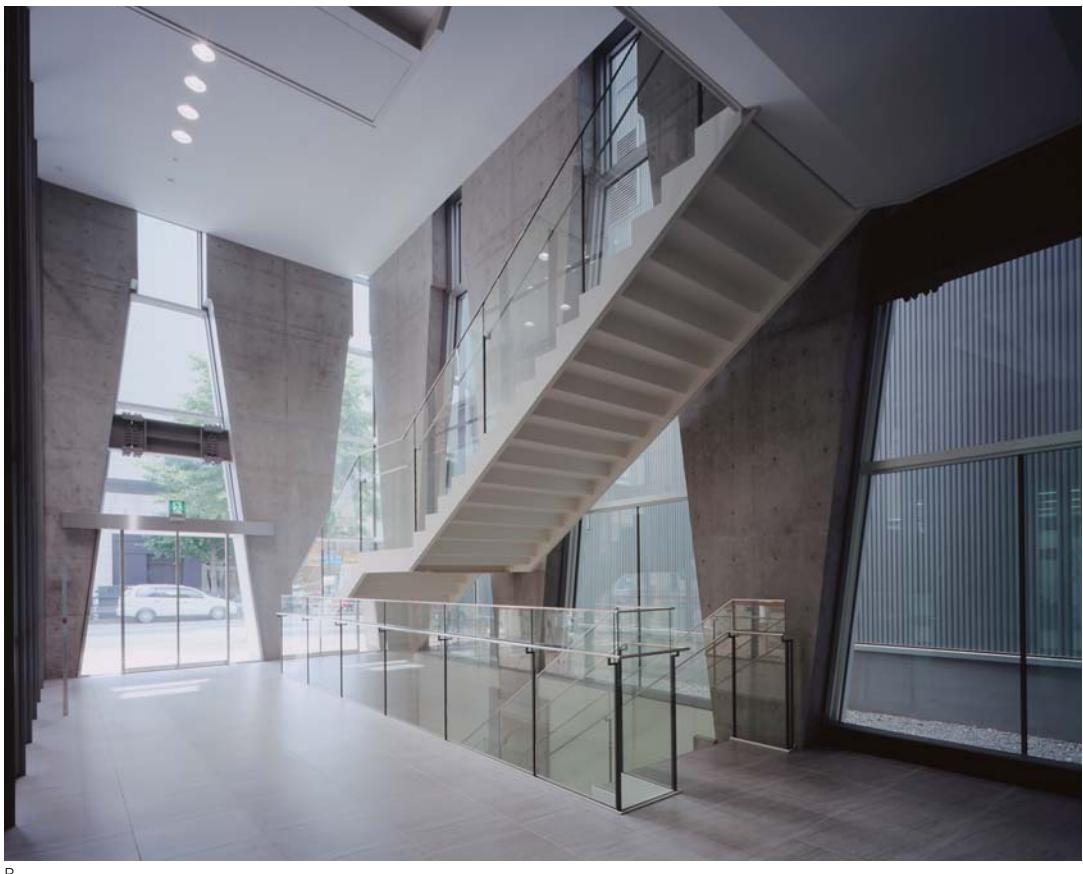


6階



5階

5階 6階平面図



A : 外観。構造架構(TASMO)をそのままファサードとして現す
B : オフィス内部(写真提供:新建築社)
C : エコボイド。開放的な吹抜けからオフィス内部に太陽光を採光する

- 構造・階数：RC造、一部S造、地上8階建、地下1階
- 敷地面積：863.99m²
- 建築面積：770.65m²
- 延床面積：6,970.38m²
- 竣工：2006年6月